

リハビリ通信

5月より「コミュニケーション」をテーマにしたプログラムを行っています。退院後により良い生活を送るためには、人とのコミュニケーションをいかにとっていくかが重要な課題となります。本プログラムでは、「参加者の方それぞれが出来る範囲で自分の気持ちや必要な情報を伝えることで、今よりも生活しやすくなる」ことを目標としています。まだ、プログラムは始まったばかりですが、参加者、スタッフ共に話しあいながら、様々な活動を取り入れていく予定です。

お知らせ

【ベンチの設置】

玄関先や木陰などにベンチを増設しました。敷地内を散歩されている方、バスを待つ方にご利用頂ければと設置しました。



【駐車場整備】

新館西側駐車場を整備しました。駐車場内の通路幅が広がり、出入口が分かりやすいよう反射板付きのポールを設置しました。



【避難訓練】

6月21日(木)に患者様と職員が参加し昼間想定避難訓練を実施しました。これを機会に防災に関心を深め、より一層の注意を心がけて参ります。



【節電へのご協力をお願い】

当院では照明器具の一部消灯（蛍光灯の間引きを含む）、エアコンの設定温度28℃を実施しております。ご理解・ご協力の程、よろしくお願い致します。



編集後記

みなさま初めまして。今年入職し広報誌の編集の担当になりました斎藤と申します。まだまだわからないことだらけですが、埼玉森林病院の活動についてこれからたくさん学んでいき、その学んだことを、広報誌をご覧のみなさまにできるだけたくさん伝えていければと思っております。

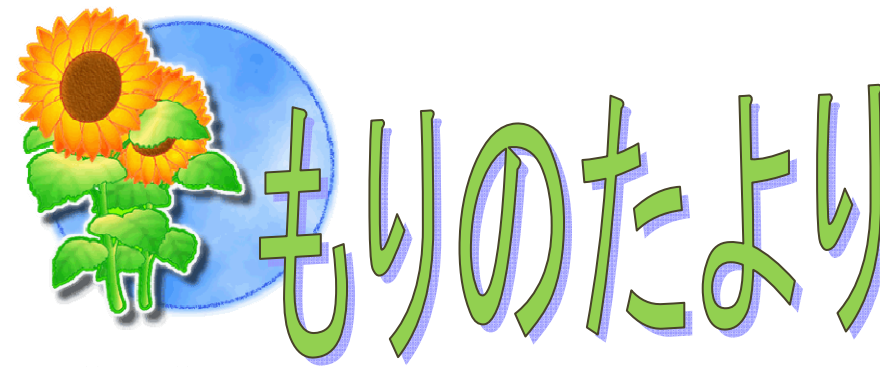
今後ともよろしくお願い致します。

精神保健福祉士 斎藤 祐一

2012年7月

第21号 2012年7月1日発行

医療法人 昭友会 埼玉森林病院



〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町和泉704

TEL:0493-56-3191 / FAX:0493-56-4831

昭友会ホームページ: <http://www.kokoro.or.jp>

おかげさまで創立35周年!

昭和52年(1977年)6月に比企郡滑川町の当地に開院して以来、精神科を中心に地域医療に携わってまいりました。当初は、60床の病院でしたが、順次増床し平成15年には新館60床を加え、現在296床(写真右)となりました。今年で35周年を迎え、今後も安全で良質な医療サービスを目指してまいります。



(昭和55年 西館完成当時)



(現在)

地域活動への参加 (滑川町「高齢者のこころの相談」)

当院ではここ数年、県内近隣市町村をはじめ他県からも『認知症』に関するご相談や入院依頼が増加しております。

しかし、ご相談を受ける方の中には、必ずしも認知症とは異なり、高齢者の方にみられる『うつ病』や、その他のご病気である場合もあります。この場合、治療法も、対処法も『認知症』とは異なるものとなります。

また、滑川町地域包括支援センターさんでは、今年度から『高齢者のこころの相談』を実施しており、当院から院長の磯野浩医師(日本老年精神医学会指導医・専門医、認知症サポート医)が、相談医を担当させて頂いております。

これは、高齢者の介護上の問題や悩みのあるご家族の相談や、症状によっては、医学的治療が必要であることのアドバイスを総合的に行う取り組みです。

